



◆学校教育目標

WE ARE PIONEERS

◆パイオニア魂

元気 根気 勇氣

令和8年4月10日 第1号

深川五中だより

江東区立深川第五中学校

新年度にあたって

校長 代田 信之

新年度がスタートしました。今年度3年目を迎えた代田信之です。どうぞよろしくお願いいたします。新入生208名が新たに加われました。本校の教育目標である

パイオニア魂(元気・根気・勇氣)を根本に、繰り返し、自らの課題解決に挑戦する姿勢・態度を身に付けさせ、知・徳・体の調和ある生徒を育成するために、次の目標を設定する。

WE ARE PIONEERS



の達成を目指して、教職員が一致団結して教育活動にあたってまいりますので、保護者・地域の皆様には、今年度ご理解ご協力のほどお願いいたします。

本校では7日(火)に着任式・始業式、8日(水)の入学式も無事終了し、9日(木)から給食を開始しました。生徒たちには教科書を配布し、気分を新たに有意義な学校生活を送ってもらいたいと願っています。また、標準服も真新しく初々しい1年生の姿を見ると、『今年もまた始まったなあ』と実感しています。

さて、8日(火)の入学式では、新入生に対して3年間で身に付けてもらいたい次のようなことを話しました。

「……この入学式にたり、皆さんに二つのことを話したいと思います。その一つめは、本校生徒の合い言葉『あ・じ・み・こ・し』です。さて、一体どういう意味でしょうか。皆さん、ちょっと考えてください。どうですか、もうわかりましたよね。そうです。『あ』は、挨拶のことです。『じ』は、時間厳守のことです。『み』は、身だしなみのことです。『こ』は、言葉遣いのことです。『し』は、姿勢のことです。あいさつは、人とのコミュニケーションをとるための第一歩です。相手の目を見てきちんとするようにしましょう。時間を守らなければ相手からの信頼は得られません。5分前行動を意識し、時間に余裕を持ちましょう。身だしなみを整えれば、自分も清々しい気持ちになります。相手からの印象も良くなります。丁寧な言葉を遣えば、自分も相手も温かい気持ちになります。相手のことを気遣って正しい言葉遣いにしましょう。姿勢は、健康に重要なものです。姿勢を正せば、効率良く物事はかどります。日々の生活の中で実践していきましょう。当たり前のことですが、これは社会生活の基本です。皆さんには中学校3年間で、しっかりと身に付けてほしいと願っています。二つめは、『人を思いやる豊かな心』を育ててほしいということです。人が困ったり、苦しんでいても見て見ぬふりをする人が増えたといわれています。そのようなことが学校の中で増えていくと、人間らしい心が失われていきます。人は誰でも、喜びや悲しみ、希望をもって生きています。私たちの生活は、様々な能力を持っている人々がそれぞれの欠点を補い、長所を生かしながら、助け合って生きているのです。そして、お互いの違いを認め合い、その良さを学び合い、思いやりの心をもって接することで、素晴らしい友情も生まれてきます。……」

自ら学ぶ意欲や社会性が身に付き、そして人を思いやる豊かな心が育まれ、心と体がたくましく成長した3年後の生徒たちの姿を願っています。



着任式



担任発表



入学式

